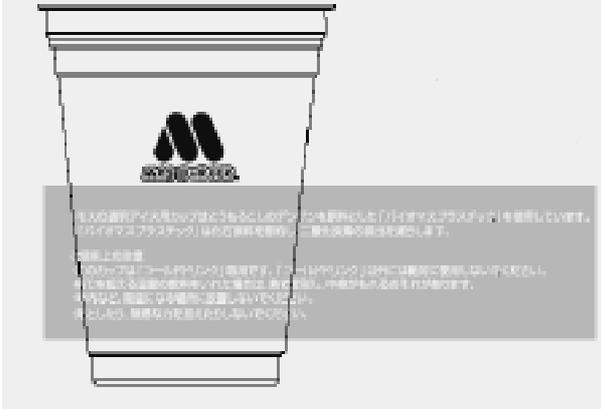


## バイオマス利活用施設の概要

作成日：平成 19 年 9 月

作成者：(株)エックス都市研究所

	【施設名称】
	【事業主体】 株式会社モスフードサービス モスバーガーチェーン
	【所在地】 東京都新宿区
	【運転開始年】 平成 17 年
原材料および利用量	
生産物（種類）	バイオマスプラスチックカップ（バイオマス 100%、植物でんぷん由来）
利用方法	お持ち帰り用コールドドリンク用容器
導入目的・経緯	モスバーガーでは、お持ち帰り用コールドドリンク用容器として、透明プラスチック（ポリスチレン）容器を利用していたが、2005年6月より、愛知万博期間と並行して、サテライト会場および周辺の3店舗にて、バイオマスプラスチックカップ（バイオマス100%、透明）をテスト導入し、カップに「植物でんぷん由来」を表示して、来店客や付近の利用客に提供し、バイオマスプラスチックを普及。
設備仕様	
稼働状況	
経済性関連データ	
導入効果	愛知万博期間期間終了後も、地域での啓発を継続し、2006年7月より、モスバーガー全店舗において持ち帰り用コールドドリンクカップをバイオマスプラスチックへ変更。すると、今後年間延べ約500万人がバイオマスプラスチックカップを利用し、121tのバイオマスプラスチックが年間利用されることとなる見込み（平成18年度持ち帰りコールドドリンク売り上げ見込みより試算）。
運営上の課題	
備考・参考資料	JORA 社団法人日本有機資源協会 利活用最良表彰 18年